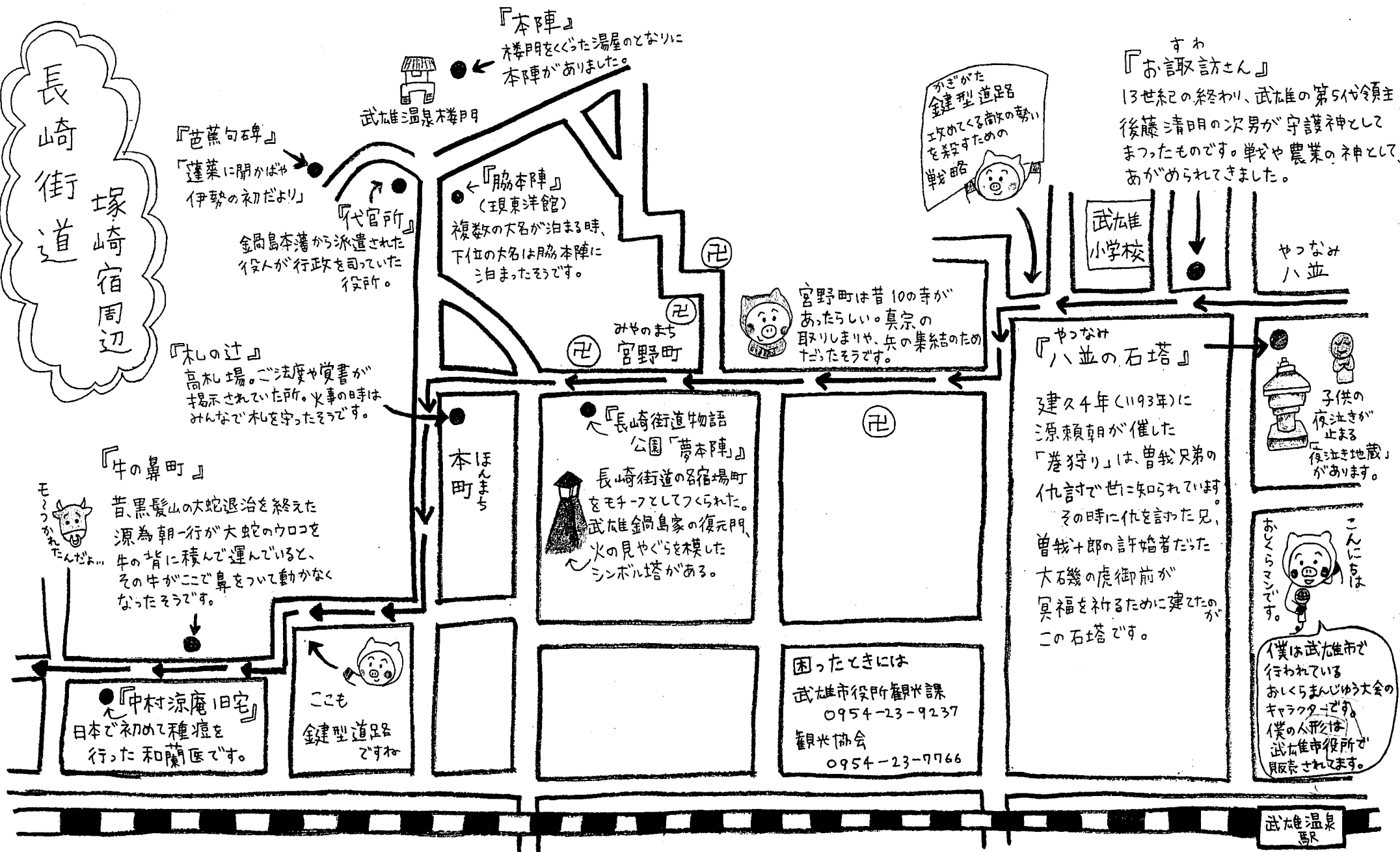


長崎街道 塚崎宿周辺



『本陣』
本陣明をくぐった湯屋のとなり
本陣がありました。

武雄温泉本陣

『芭蕉句碑』
『蓬葉に聞かば伊勢の初日より』

『代官所』
金島本藩から派遣された役人が行政を司っていた役所。

『脇本陣』
(現東洋館)
複数の大名が泊まる時、下位の名は脇本陣に泊まったそうです。

みやのお宮野町

宮野町は昔10の寺があったらしい。真宗の取りしまりや、兵の集結のためにたがったそうです。

武雄小学校

やっなみハ並

すわ
『お言取言方さん』
13世紀の終わりに、武雄の第5代領主後藤清明の次男が守護神としてまつたものです。単作や農業の神としてあがめられてきました。

かきかた金建型道呂
エサめてくる敵の勢いを殺すための単呂

『木の辻』
高札場。ご法度や賞書が掲示されていた所。火事の時はいんまで木を守ったそうです。

『やっなみハ並の石塔』
建久4年(1193年)に源頼朝が催した「巻狩り」は、曾我兄弟の仇討で世に知られてい封。その時に仇を言わた見、曾我十郎の言許者だった大石幾の虎御前が冥福を祈るために建てたのがこの石塔です。

子供の夜泣きが止まる「夜泣き地蔵」があります。

こんにはおんじんです。
イ業は武雄市で行われているおしくまんじゅう大会のキャラクターです。僕の人形は武雄市役所で販売されています。

『長崎街道物語公園「夢本陣」』
長崎街道の名宿場町をモチーフとしてつくられた。武雄金島家の復元門、火の見やぐらを模したシンボル塔がある。

本町

困ったときには
武雄市役所雇米課
0954-23-9237
観光協会
0954-23-7766

『牛の鼻町』
昔、黒髪山の太蛇退治を終えた源為朝一行が大蛇のウロコを牛の背に積んで運んでいると、その牛がここで鼻をついて動かなくなったそうです。

『中村涼庵旧宅』
日本で初めて種痘を行った和蘭医です。

ここも金建型道呂ですわ

長崎街道とは... 小倉と長崎を結ぶ道。1639年「鎖国令」が発せられ、長崎街道だけが西洋文化の入口として言許されることになりました。これにより長崎街道は海外からの文化や文物の通り道となります。市内には北方宿、塚崎宿、鳴瀬宿の三宿がありました。武雄のコースは「シーボルト」も通ったと伝えられています。



武雄温泉 馬